

平成30年度アンケート（抜粋）

1 今回の研修は有益でしたか。

- これまで原爆とその影響については少なからず読んできましたが、この研修での経験は、分子や細胞、人体レベル、疫学的また心理学的な観点まで、すべてが一体となった特別なもので、何にも喩えることができません。
- 被爆者本人やその治療を行ってきた医師達、緊急対応の初動に携わった医師達など、実際にその体験をした人々から放射線の影響について聞くことができ、人生を左右するほどの体験になりました。

2. この研修で得た知識、または技術を実際にどのように利用するつもりか説明してください。

- 医師として、チェルノブイリの犠牲者の治療と健康診断の実施方法を改善するため、この研修と学んだすべてを活用したいと思います。
- 学んだ研究結果は、年少の患者達が被曝のリスクのある不要な CT スキャンを受けなくてすむよう技師たちと議論する際に使える確かなデータとなります。

3. HICARE の事業をより改善するために、今回の研修に関するあなたのご意見をお聞かせください。カリキュラムや期間、その他について。

- 原爆の概論についての同じ情報が複数の講義で重複していましたが、その分それぞれの講義で研究結果や知識の詳細に時間を割いていただくほうが私自身は良かったです。
- すべてのカリキュラムが体系的でよく組まれています。期間も適切でした。
- 研修の内容と期間は私には合ったものでした。もし、放射線事故・放射線災害についての実践的な研修がもう 1 週間あれば、この分野での臨床的研修を完璧なものにしたかもしれません。

4. 広島での滞在について

(1) 広島での生活にどのような印象を持たれたか教えてください。

- 戦後の焼け野原から現在の広島に再建してきた広島市民に感動しました。人々の仕事に対する熱意、気取らない様子が好印象でした。
- 1990年に滞在したときも同じでしたが、広島ของ皆さんは非常に友好的で、より良い未来に向かって生きることに大変前向きだと思います。

(2) 広島での滞在中、日常生活で不便を感じたことがあれば教えてください。

- 遅く到着した日曜日にホテルで食事をとることができませんでした。

5. 研修を終えて感じたこと

- 知識を得るといふ点からも個人的な体験といふ点からも信じ難いほど良い経験となりました。このプログラムを高く評価しているので、小児科に勧めてみんなを参加させたいと思っています。
- 原爆の全てについて、短い時間で効率的に学ぶことができ、被爆者の痛みを十分理解できるようになりました。関係者の皆さんが、ただ職務としてだけではなく、それ以上に被爆者に対する献身や真心を込めて行動していることを感じました。